

有機農業

農薬・化学肥料の不使用・使用低減

温室効果ガスの削減・吸収

スマート農業省力化技術

食品ロス削減

国産、地場産の供給拡大

その他

環境負荷軽減に向けた枝豆生産推進協議会（静岡県焼津市）



【取組主体】JAおおいがわ、JAおおいがわ園芸協議会枝豆研究会、焼津市、志太榛原農林事務所

【枝豆研究会】部員数18名（R5.9月現在）生産面積約18ha

【取組】グリーンな栽培体系への転換サポート（令和4年度補正予算）を活用し、環境負荷軽減及び省力化に向けた取組を行う

■取組の特徴

○3haのほ場において、1haずつ異なる3種類の生分解性マルチを使い、作物生育への影響や耐久性などの比較・検証を行った。
機械でのマルチ展張や移植時の破けやすさ、栽培期間中の分解のしやすさ、雑草の抑制効果など種類によって差があることが判明。

○ドローンによる農薬散布を行い、省力化を検証した。

■取組のきっかけ

JAおおいがわでは、各種野菜を周年で複合的に栽培する取組が進むなか、より省力で効率的な農業を目指すこととしており、今回は、栽培面積が拡大している枝豆栽培において、環境負荷軽減及び省力化技術の両立を目指す。

■取組のメリット

○生分解性マルチを導入することで、マルチ回収作業の省力化や環境負荷の軽減効果が見込まれる。また、更に同じ農地で次の作物の栽培を行う際に、速やかな切り替えが可能であると期待される。

○ドローン散布を行うことで、作業時間の短縮など明らかな効果があったことから、水稻をはじめ他の農産物でも省力化はもちろん、適期の防除が出来るのではないかと期待される。



事務所所在地 静岡県藤枝市緑の丘1番地の1
電話番号 054-646-5127 JAおおいがわ本店
(枝豆生産推進協議会 事務局)

HPアドレス (JAおおいがわHP トピックス 環境に配慮したエダマメ生産)
<https://ooigawa.ja-shizuoka.or.jp/topics/detail/86>